第十八号様式（第十条関係）

# 給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

| 年度 | 1．現年度　2．新年度　3．両年度 |
|---|---|

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 市町村長殿<br>令和　年　月　日提出 | 給与支払者（特別徴収義務者） | 所在地 | 〒 | 特別徴収義務者指定番号 | |
| | | | | 宛名番号 | |
| | | フリガナ | | 担当連絡者 所属 | |
| | | 氏名又は名称 | | 氏名 | |
| | | 個人番号又は法人番号 | ←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載 | 電話 | 内線（　　） |

| 給与所得者 | | （ア）特別徴収税額（年税額） | （イ）徴収済額 | （ウ）未徴収税額（ア）－（イ） | 異動年月日 | 異動の事由 | 異動後の未徴収税額の徴収方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| フリガナ | | | | | | | |
| 氏名 | | | | | | | |
| 生年月日 | 年　月　日 | | | | | | |
| 個人番号 | | | | | | | |
| 受給者番号 | | | □月から<br>□月まで | □月から<br>□月まで | □年<br>□月<br>□日 | □（右から番号を記入）<br>1．退職<br>2．転勤<br>3．休職・長期欠勤<br>4．死亡<br>5．支払少額・不定期<br>6．合併・解散<br>7．その他<br>（事由・理由） | □（右から番号を記入）<br>1．特別徴収継続<br>2．一括徴収<br>3．普通徴収（本人納付） |
| 1月1日現在の住所 | | | | | | | |
| 異動後の住所 | | 円 | 円 | 円 | | | |

## 1．特別徴収継続の場合

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 新しい勤務先（特別徴収義務者） | 特別徴収義務者指定番号 | （新規） | 法人番号 | |
| | 所在地 | 〒 | 担当者連絡先 所属 | |
| | フリガナ | | 氏名 | |
| | 氏名又は名称 | | 電話 | 内線（　　） |

新しい勤務先へは、月割額＿＿＿＿＿円を□月分（翌月10日納入期限分）から徴収し、納入するよう連絡済みです。

| | |
|---|---|
| 受給者番号 | |
| 納入書の要否（新規の場合のみ記載） | □（右から番号を記入）1．必要　2．不要 |

## 2．一括徴収の場合

理由 □（右から番号を記入）
1．異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出があったため
2．異動が令和　年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため

| 徴収予定月日 | 徴収予定額（上記（ウ）と同額） |
|---|---|
| 月　日 | 円 |

左記の一括徴収した税額は、□月分（翌月10日納入期限分）で納入します。

## 3．普通徴収の場合

理由 □（右から番号を記入）
1．異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
2．令和　年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため
3．死亡による退職であるため

※市町村記入欄